Creative Enzymes®

グアニアピッグ由来L-アスパラギナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1577

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	アスパラギナーゼ (EC 3.5.1.1, USAN) またはコラスポース (BAN) は、アスパラギンをアスパラギン酸に加水分解する反□を触媒する酵素です。アスパラギナーゼは微生物によって発現および生成される酵素です。
別名	EC 3.5.1.1; アスパラギナーゼ; コラスポーゼ; L-アスパラギナーゼ; L-アスパラギン アミドヒドロラーゼ

製品情報

種	モルモット
由来	E. coli
形態	25 mM トリス pH7.5, 500 mM NaCl, 2 mM DTT, 1 mM EDTA
EC番号	EC 3.5.1.1
CAS登□番号	9015-68-3
分子量	~63 kDa
純度	>99% (SDS-PAGE)
活性	> 1,400 IU/mg
濃度	3mg/mL
単位定義	1単位のモルモットL-アスパラギナーゼは、pH 7.5、37°Cで、基質として2 mMのAsnを用いた連結酵素系によって測定された場合、1分あたり1.0 μmoleのAsnをAspに□換します。

保管・発送情報

保存方法	-80°Cで